

クイックスタートガイド (behringer.com にてマニュアルをチェック)



## EUROPORT EPA150

Ultra-Compact 150-Watt 5-Channel Portable PA System  
with Digital Effects and FBQ Feedback Detection

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついていて幅が広がっています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのもの

のです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

**法的放棄**

技術的な仕様および製品の的外観は予告なく変更される場合があります。またその内容の正確性について、いかなる保証をするものではありません。BEHRINGER は MUSIC GROUP (MUSIC-GROUP.COM) のひとつのブランドです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC GROUP は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関しても一切の責任を負いません。色およびスペックが製品と微妙に異なる場合があります。MUSIC GROUP 製品の販売は、当社

の正規代理店のみが行っています。ディスプレイとディーラーは MUSIC GROUP の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC GROUP を拘束する権利はまったくありません。この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、MUSIC GROUP IP LTD. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

**製権所有**

© 2013 MUSIC Group IP Ltd.

Trident Chambers, Wickhams Cay, P.O. Box 146, Road Town, Tortola, British Virgin Islands

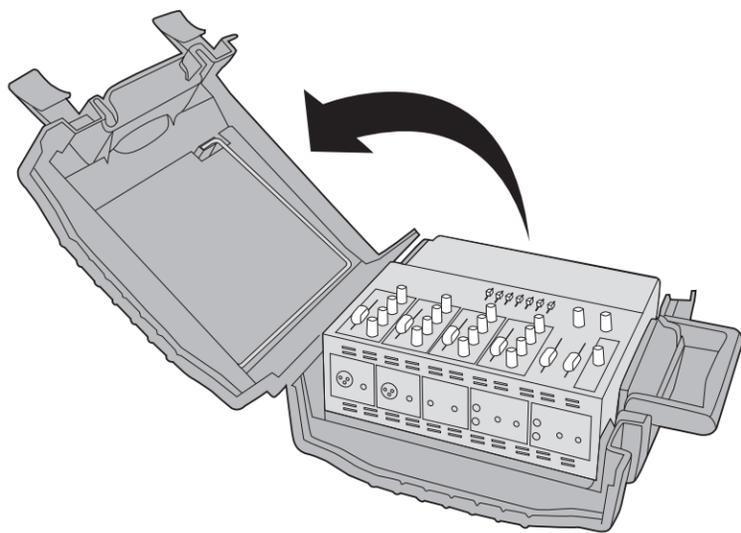
**限定保証**

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 [www.music-group.com/warranty](http://www.music-group.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

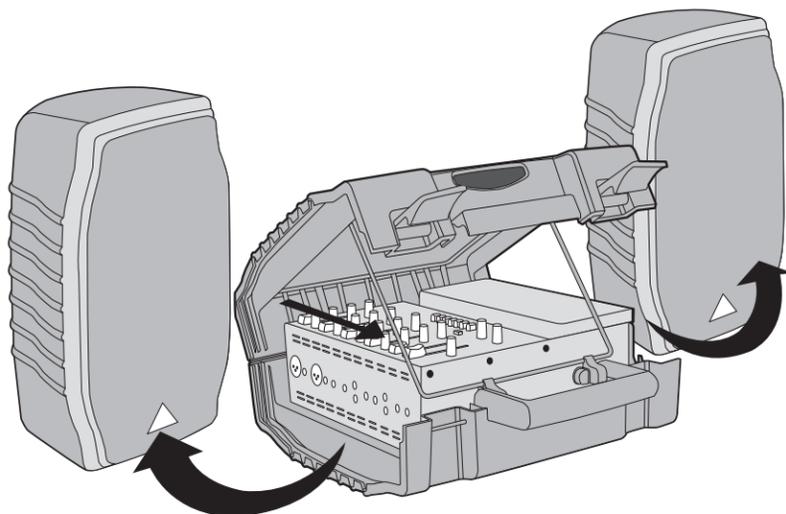
## EUROPORT EPA150 接続

## ステップ 1: 接続

- 1** ケースを開け、備え付けの支柱で、ふたを開けた状態で固定します。

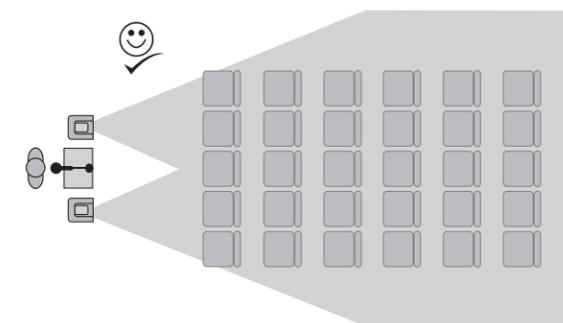


- 2** スピーカーを枠から持ち上げて取り外します。これらをオーディエンスの方向に向けて、ステージの両端に置きます。可能であれば、スピーカーをオーディエンスの頭または頭より上の位置まで上げます。

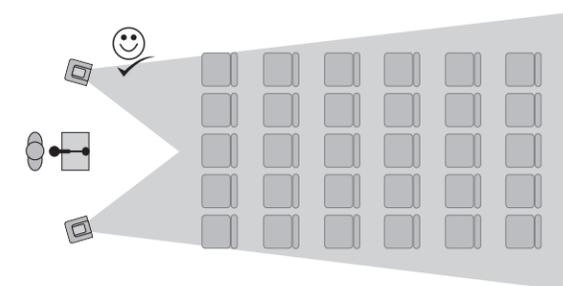


- 3** スピーカーケーブル、マイクロフォン、マイクロフォン用のクリップとケーブル、電源コード、1/8インチ・ミニプラグ-ステレオ RCA アダプターのアクセサリ類を袋の中から取り出します。

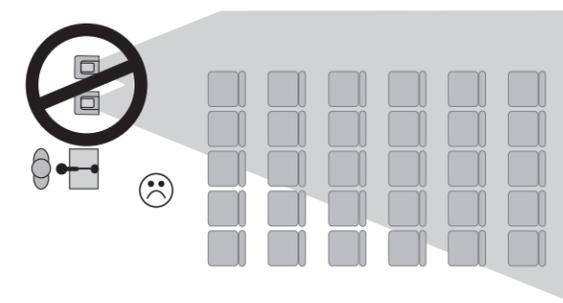
推奨されるスピーカーの配置、左と右



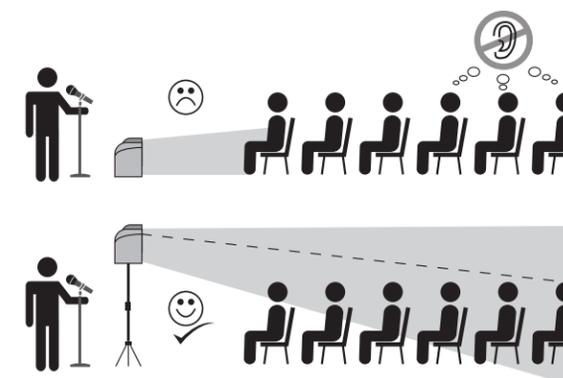
推奨されるスピーカーの配置、(角度をつけた) 左と右



推奨しないスピーカーの配置



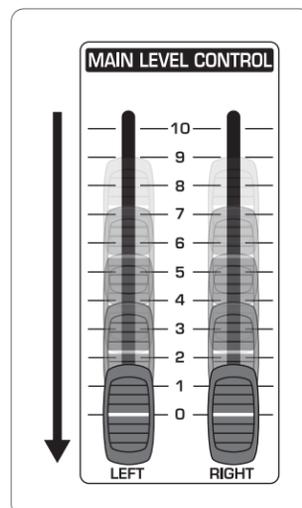
推奨されるスピーカーの高さ



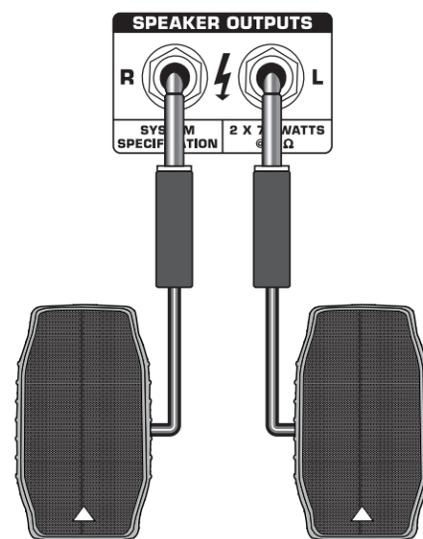
# EUROPORT EPA150 フックアップ

## ステップ 2: フックアップ

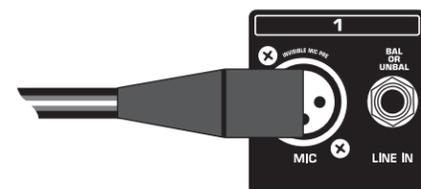
- 1** POWER SWITCH が OFF で STEREO MASTER FADERS が完全に下がっていることを確認してください。



- 2** LEFT SPEAKER OUTPUT から左のスピーカーに、RIGHT SPEAKER OUTPUT から右のスピーカーにスピーカーケーブルを接続してください。注意—スピーカーの接続には同梱されているスピーカーケーブルか同等品を使用してください。楽器用のシールドケーブルは使わないでください。他のスピーカーをこのシステムに接続しないでください。

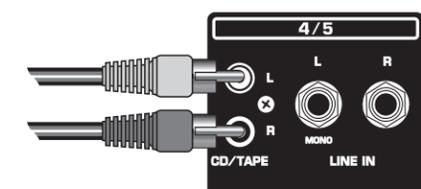


- 3** EPA150 をスピーチまたは歌唱に使う場合は、CHANNEL 1 または 2 に付属のマイクを接続してください。マイクケーブル (3 ピン) のオス側をマイク入力に接続し、メス側をマイクロフォンの底面に接続します。



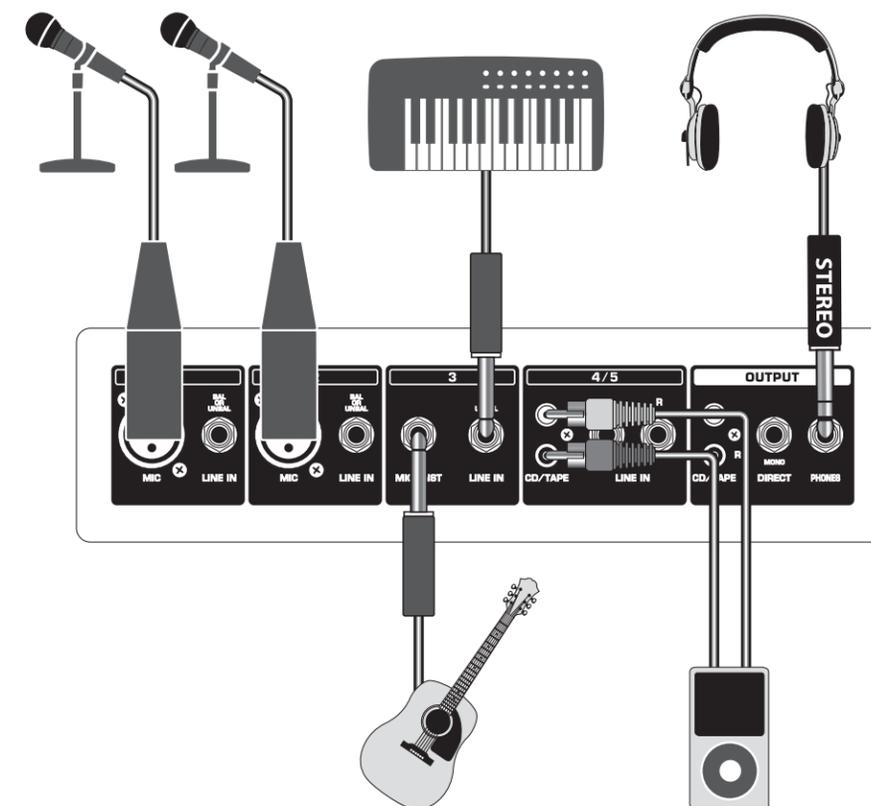
- 4** アコースティック / エレクトリック・ギターを CHANNEL 3 MIC/INST 入力に接続できます。キーボードはすべての LINE IN 入力につながることができます。注意—一つのチャンネルに複数のソースを接続しないでください。

- 5** CD、tape、MP3 プレイヤー、その他オーディオのソースを再生するときは、機器を CHANNEL 4/5 にステレオ RCA 入力を使って接続します。1/8 インチのミニプラグ-ステレオ RCA アダプターが付属しています。



- 6** STEREO MASTER FADERS をまず中央付近まで上げます。

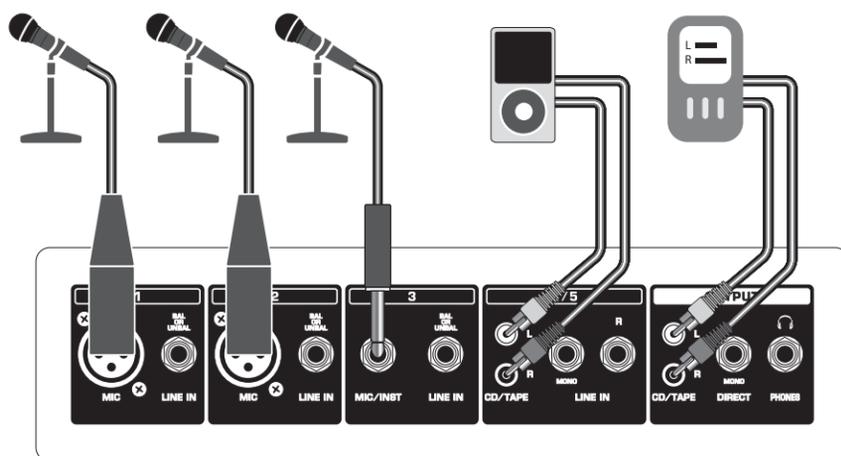
- 7** マイク、楽器、CD プレイヤーなどの個別のチャンネル・フェーダーを必要なレベルまで上げます。フィードバックを防止するため、マイクはできるだけスピーカーから離してください。



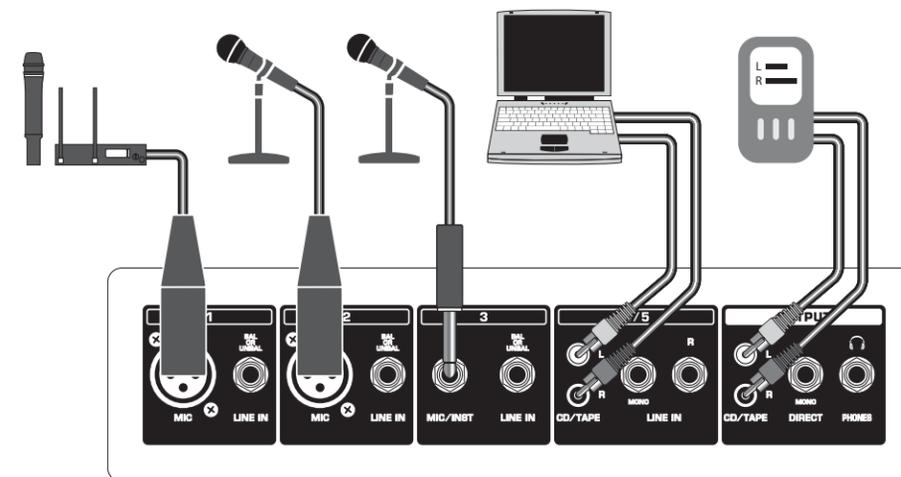
# EUROPORT EPA150 始めに

## ステップ 3: 始めに

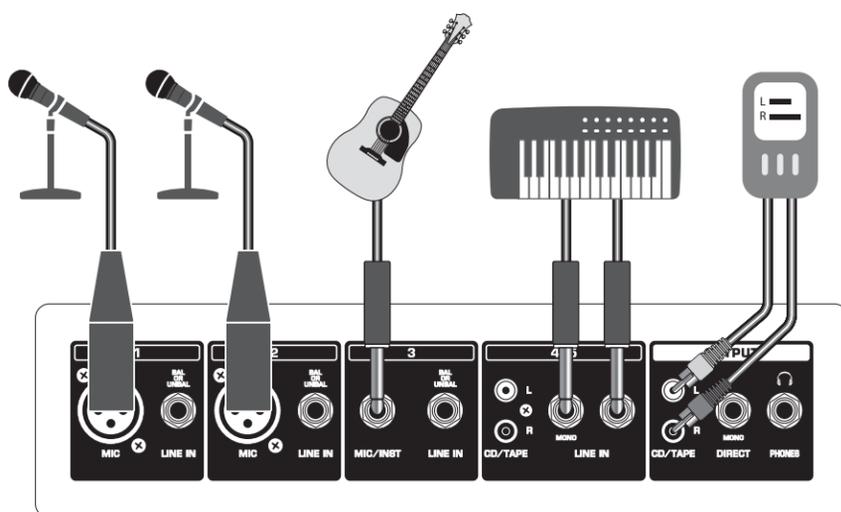
パネル・ディスカッション



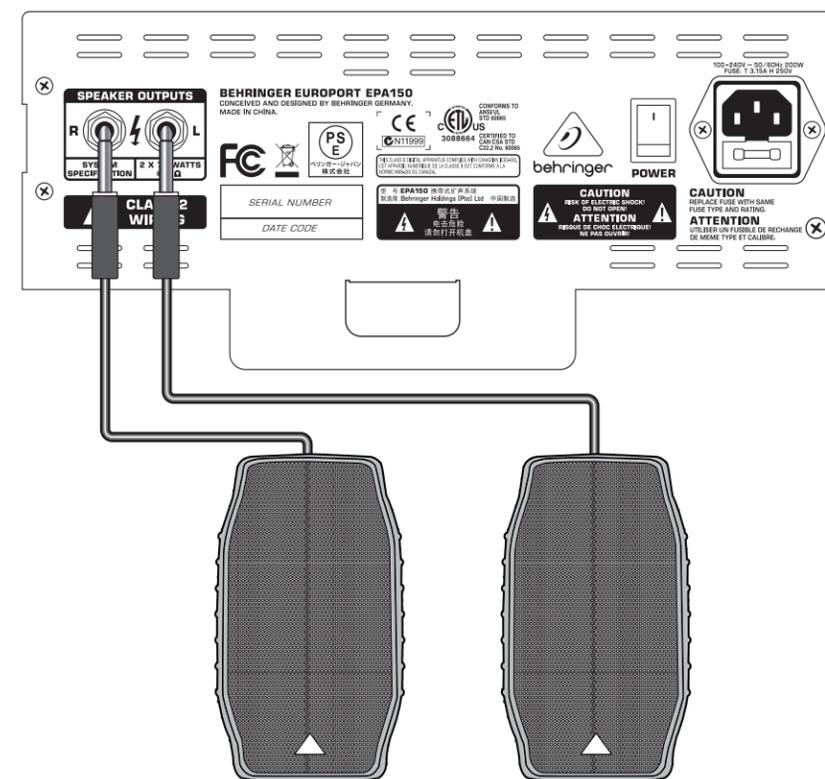
ミーティング/セールス・プレゼンテーション



シンガー・ソングライターのパフォーマンス用セットアップ



スピーカーの接続



# EUROPORT EPA150 コントロール

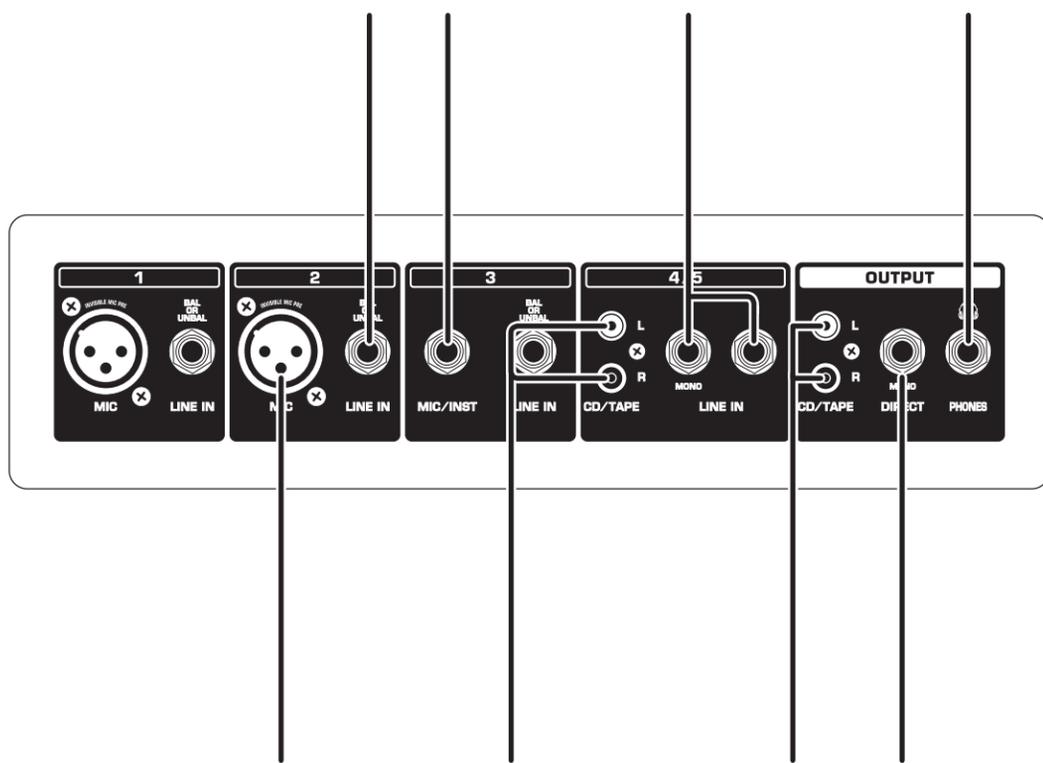
## ステップ 4: コントロール

**LINE IN** 楽器、CD プレイヤー、サブミキサー、その他のラインレベルのソースを、 $\frac{1}{4}$  インチプラグを使ってこれらの端子に接続します。これらの端子は、バランスとアンバランスの両方の信号に対応します。

**MIC/INST INPUT** ギターや high-Z マイクロフォンなどを、 $\frac{1}{4}$  インチ・ハイインピーダンス (“high Z”) ケーブルを使ってこの入力に接続します。

**STEREO LINE IN** (チャンネル 4/5 のみ) CD プレイヤー、テープデッキ、mp3 プレイヤーなどのサウンド・ソースを、ステレオ RCA ケーブルを使って、この端子に接続します。

**PHONES**  $\frac{1}{4}$  インチ TRS ステレオプラグを使って、ヘッドフォンを接続します。ヘッドフォンによっては、アダプターが必要です。



**MIC INPUT** ダイナミック (ハンドマイク) またはコンデンサーマイク用 XLR ケーブルを使ってこの端子に接続することができます。これらの XLR 入力には、コンデンサーマイクを使うためのファンタム電源付きのマイクプリアンプを備えています。

**CD/TAPE INPUT** CD プレイヤー、テープデッキ、mp3 プレイヤーなどのサウンド・ソースを、ステレオ RCA ケーブルを使って、この端子に接続します。

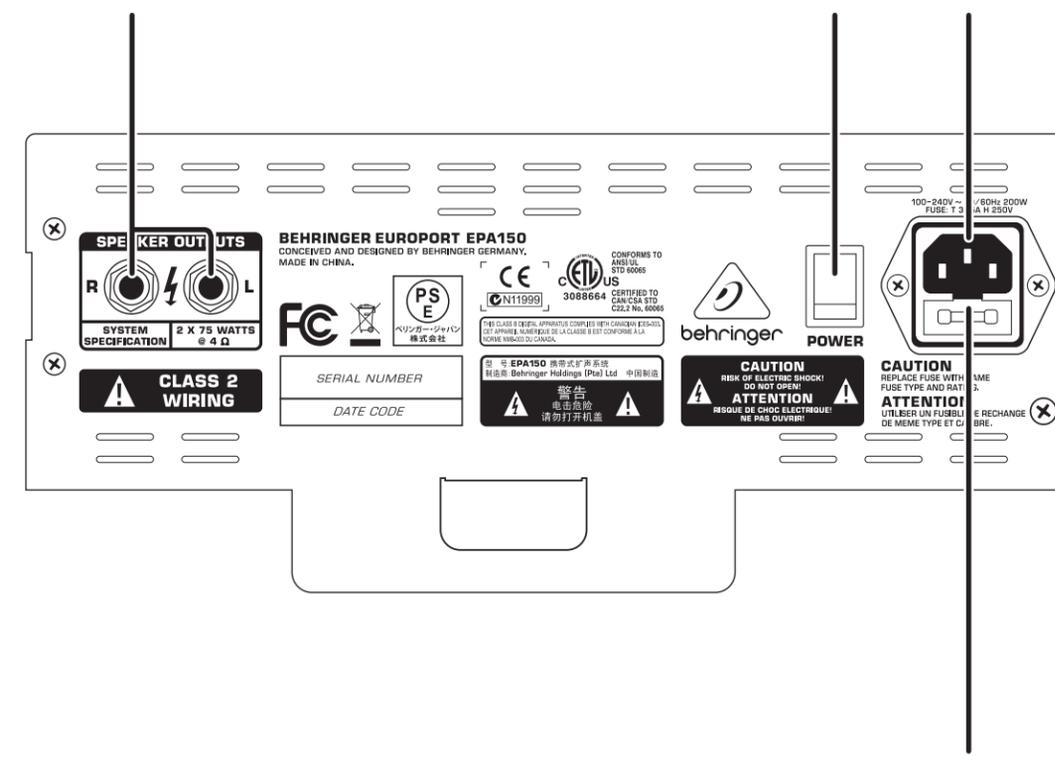
**CD/TAPE OUTPUT** テープデッキ、デジタルレコーダー、その他の録音機器に、ラインレベルのステレオ信号を出力します。

**DIRECT** テープデッキ、デジタルレコーダー、その他の録音機器に、ラインレベルのモノラル信号を出力します。

**SPEAKER OUTPUTS**  $\frac{1}{4}$  インチプラグ付きのスピーカーケーブルを使って、付属しているスピーカーをこれらの左右の端子に接続します。楽器用のシールドケーブルは使用しないでください。付属のスピーカーだけを使用してください。

**POWER SWITCH** この機器の電源をオン / オフします。

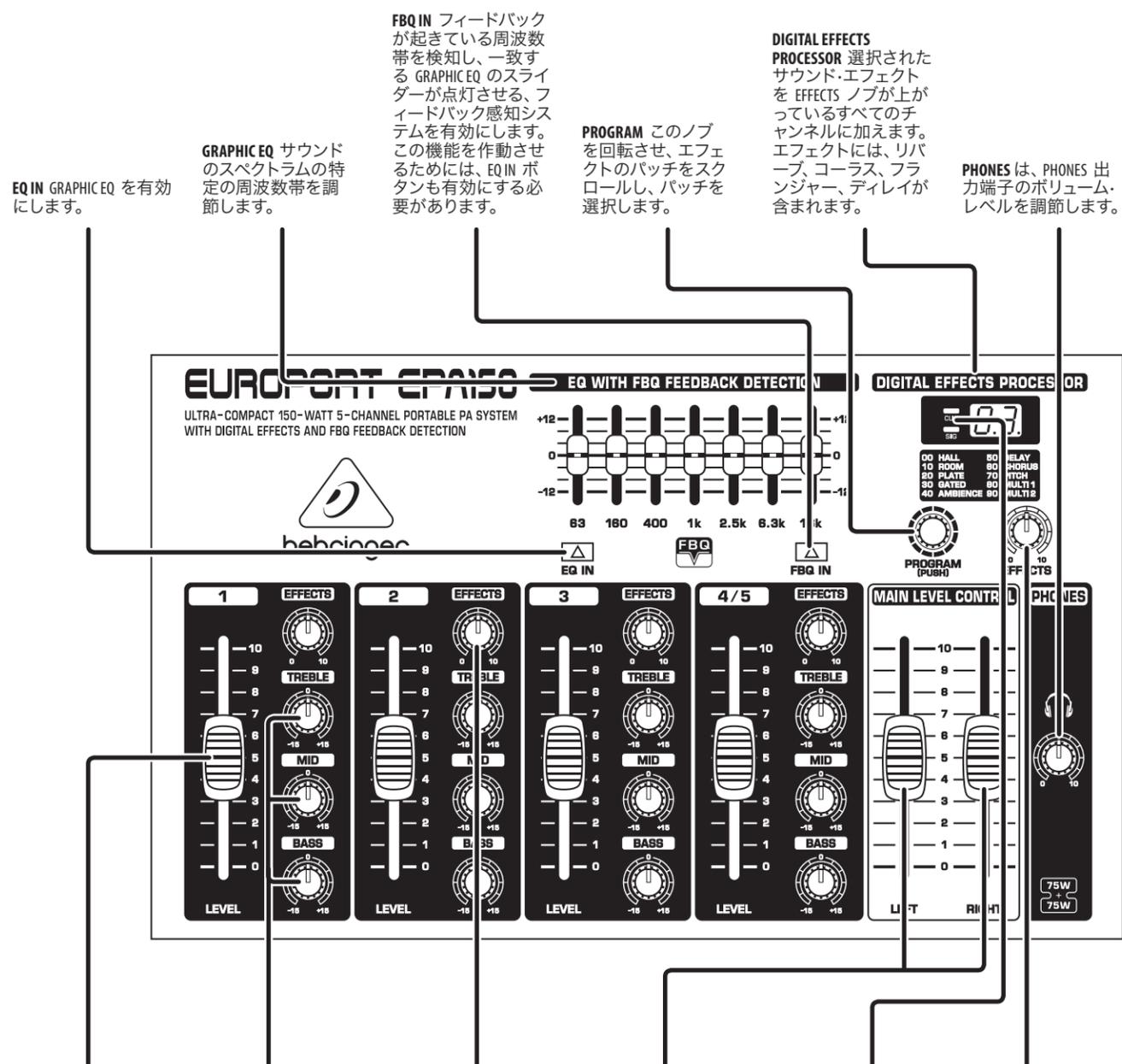
**POWER SOURCE** 付属している IEC 電源ケーブルをこの端子に接続します。



**FUSE** ヒューズはここで交換します。

## EUROPORT EPA150 コントロール

## ステップ 4: コントロール



EQ IN GRAPHIC EQ を有効にします。

GRAPHIC EQ サウンドのスペクトラムの特定の周波数帯を調節します。

FBQ IN フィードバックが起きている周波数帯を検知し、一致する GRAPHIC EQ のスライダーが点灯させる、フィードバック感知システムを有効にします。この機能を作動させるためには、EQ IN ボタンも有効にする必要があります。

PROGRAM このノブを回転させ、エフェクトのパッチをスクロールし、パッチを選択します。

DIGITAL EFFECTS PROCESSOR 選択されたサウンド・エフェクトを EFFECTS ノブが上げているすべてのチャンネルに加えます。エフェクトには、リバーブ、コーラス、フランジャー、ディレイが含まれます。

PHONES は、PHONES 出力端子のボリューム・レベルを調節します。

LEVEL このスライダーで、各チャンネルのボリュームを決定します。

TONE CONTROLS これらのノブは各チャンネルのロー、ミッド、ハイの周波数帯を 15 dB ブーストまたはカットします。

EFFECTS は、各チャンネルの信号が、DIGITAL EFFECTS PROCESSOR に送られる量を決めます。

STEREO MASTER FADERS 各フェーダーが独立して、ステレオ出力の左右のボリュームをコントロールします。

CLIP/SIG LED これらの LED を使って DIGITAL EFFECTS PROCESSOR の信号をモニターします。信号がプロセッサを通過すると SIG LED が点灯し、チャンネル・ストリップのからの EFFECTS センドの信号がプロセッサでオーバーロードすると CLIP LED が点灯します。

EFFECTS は、DIGITAL EFFECTS PROCESSOR からメインミックスに返されるエフェクトの量を調節します。

## JP 技術仕様

ミキサー部	
入力	XLR, ¼ インチ バランス, ¼ インチ アンバランス, RCA
出力	RCA, ¼ インチ アンバランス モノ, ¼ インチ TRS ステレオ
アンプリファイヤー	
出力パワー	75 W ステレオ・チャンネル @ 4 Ω
周波数特性	40 Hz から 25 kHz
ディストーション	>0.8% THD
信号ノイズ比	85 dB
出力	¼ インチ・スピーカー出力 L/R
スピーカー	
ウーファー	4" / 112 mm
ツイーター	1" / 25 mm
パワーサプライ	
電圧 (ヒューズ)	
米国 / カナダ	120 V, 60 Hz (T 3.15 A H 250 V)
英国 / オーストラリア	240 V~, 50 Hz (T 3.15 A H 250 V)
ヨーロッパ	230 V~, 50 Hz (T 3.15 A H 250 V)
日本	100 V~, 50-60 Hz (T 3.15 A H 250 V)
消費電力	最大 200 ワット
主電源接続	標準 IEC レセプタクル
外形寸法と重量	
外形寸法 (H x W x D)	13.3 x 24.1 x 7.3" / 339 x 613 x 186 mm
重量	26.4 lbs / 12 kg

## その他の重要な情報

### JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**  
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くにはないときは、behringer.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。



We Hear You